

永福の本棚

2017年

10月号

【今月の特集】

リズムと文学



特集コーナー

リズムと文学



『はじめての短歌 いい短歌の正体とは。』

穂村弘／監修 成美堂出版

請求記号:911.1セ

ISBN:978-4-415-31293-4

新聞の短歌欄に送られてきた歌から石川啄木作まで、様々な歌を例にとり、著者がそれらを「改悪」することによって、元の歌の良さを語っていきます。短歌を詠むことに興味があってもなくても「なるほど」と頷ける言葉が溢れています。



『いしいしんじの音ぐらし』

いしいしんじ／著

シンコーミュージック・エンタテイメント

請求記号:914.7イシ

ISBN:978-4-401-63993-9

レコードは「記録」であり「記憶」である。1枚1枚に「ぐらし」があり、物語が収まっている。蓄音機で聴くビートルズやオリジナルモノラルシングルで聴くピンクフロイドなど、作家いしいしんじによるレコードの話題を中心とした音楽エッセイ集。



今月は音楽をテーマにした小説や、短歌や俳句を作る本、作家が書く音楽エッセイなど集めました。言葉や文章のリズムを楽しみながら、ページをめくってみませんか。

『幼年の色、人生の色』

長田弘／著 みすず書房

請求記号:914.7オサ

ISBN:978-4-622-08557-7

2年前に永眠した詩人、長田弘が晩年に編んだ自選エッセイ集。幼少期の記憶、音楽、旅などをめぐる38編がおさめられています。どのエッセイからも、詩人のありのままの姿が伝わり、優しい気持ちになれます。



『俳句の図書室』

堀本裕樹／著 株式会社KADOKAWA

請求記号:BGホ

ISBN:978-4-04-104934-1

子規や山頭火から現代の俳人の句まで、著者が選びぬいた114句を掲載。季語や技巧についても優しく解説しています。難しいことは考えず、まずは一句読んでみると、十七音で無限に広がる世界を表現する俳句の魅力に気づきます。





新着図書コーナー



『イタリア料理のアイデンティティ』

マッシモ・モンタナーリ／著
正戸あゆみ／訳 河出書房新社
請求記号:596. 23モ
ISBN:978-4-309-22708-5



イタリアンと言えば何を思い浮かべますか？ パスタ、ピザ、トマト料理、オリーブ油などでしょうか。日本ではイタリア飯とも呼ばれ親しまれている「イタリア料理」が、どのようにして現在の形に至ったか。イタリア食文化の第一人者がその過程を読み解きます。

『地質のプロが教える街の中で見つかる「すごい石」』

西本昌司／著 日本実業出版社
請求記号:560ニ
ISBN:978-4-534-05507-1



お城の石垣や、石材が使われた床、外壁など、街にはいたるところに“石”があります。デパートや駅の柱にふと目をやると、化石が埋まっていた、なんていうことも。岩石のプロが案内する「街角地質学」。石めぐり散歩のための地図も掲載されています。

『人生散歩術 こんなガンバラナイ生き方もある』

岡崎武志／著
芸術新聞社
請求記号:281オ
ISBN:978-4-87586-515-5



井伏鱒二、吉田健一、古今亭志ん生、佐野洋子など錚々たるメンバーを、“肩の力を抜いて、風にそよぐままに生きた人たち”と称し、生き方やエピソードを書いた一冊です。驚きあり、笑いあり。読んでいると、自分の気持ちも楽になります。

『受りたい介護がすぐわかる手続き便利帳』

小泉仁／監修
青春出版社
請求記号:369セ
ISBN:978-4-413-11225-3



介護ヘルパーはどのようなサービスしてくれるのか。介護施設はどんなものがあるのか。どこに相談すれば良いのか。介護保険の手続きからサービスが受けられるまでの手順を紹介しています。

「ちょっぴりこわい
おはなし会」

8月2日(水) 11:00~11:50



えいふく
イベント
レポート

「永福かがく研究所
光るスライムを作ろう！」

8月23日(水) 10:30~12:00

おはなし会のボランティアをしてくださっているボランティアさん6名全員参加のおはなし会です。夏にピッタリのこわいおはなし会ですが、未就学児さんなので、怖さはちょっぴりにしています。ペープサート、手遊び、大型絵本など盛りだくさんの内容でした。最後にプチ工作会でおばけを作って、みんなで「かえるの合唱」を歌って終わりました。



毎年大人気の工作会。20名の定員は募集開始15分でいっぱいになりました。今年は光るスライムの他に、スライムに水性マジックで描いた絵をうつす実験も行いました。自由研究の役にたったでしょうか。子どもたちは歓声をあげながらも真剣に楽しく実験をしました。



今月のスポット展示 9/8(金)~10/1(日)

「杉並区秋の自殺予防月間 心をやすめる」

夏が終わり、この時期は心身ともに疲れが溜まっていく頃ではないでしょうか。ストレスにさらされる生活の中で、心がやすまるような本、不調をやわらげる本を集めてみました。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

9月・10月の休館日

9月21日(木)、10月2日(月)～8日(日)、19日(木)

【杉並区立図書館

臨時休館及び図書館ホームページ休止のお知らせ】

杉並区立図書館全館は、コンピュータ関連機器入替及びデータ移行作業等のため、10月2日(月)～10月8日(日)まで、臨時休館いたします。

それに伴い、図書館ホームページも10月1日(日)午後5時から10月9日(月・祝)午前9時まで休止いたします。閲覧、資料予約や蔵書検索など、ご利用いただけません。

図書館及び図書館ホームページは10月9日(月・祝)午前9時からご利用になれます。

なお、休館中もブックポストへのご返却は可能です。ただし、CD・カセットテープ・レコード及び他の自治体図書館から借り受けた本は、臨時休館期間後、直接窓口にお返しください。

利用者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

(問合せ先) 杉並区立中央図書館 企画運営係 電話03-3391-5754



おすすめ図書を葉っぱに書こう!

おすすめしたい本を紹介してみませんか? 葉っぱ型の用紙に、本のタイトル、感想、おすすめポイントを書いて専用ポストに投函して下さい。後日、館内に設置する木の幹に貼らせていただきます。

問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2017年10月号 (通巻243号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。